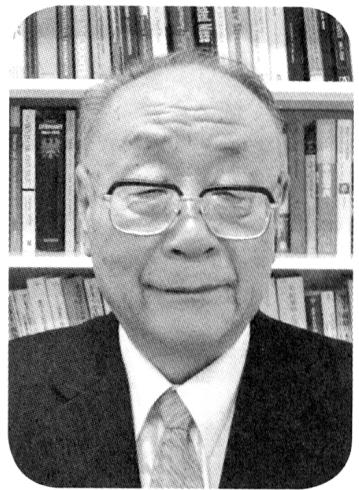


大内宏一教授 年譜・主要著作目録



年譜

- 一九四六年 花商を営む大内清介・ヒサの長男（戸籍上は次男）として山形市に生まれる。
- 一九六四年 山形市立第四小学校、山形大学教育学部附属中学校、山形県立山形東高等学校を経て、早稲田大学第一文学部（西洋史学専修）に入学。
- 一九六八年 第一文学部西洋史学専修を卒業し、早稲田大学文学研究科史学（西洋史）専攻修士課程に進学。
- 一九七〇年 修士課程を修了し、同博士後期課程に進学、同時に、西洋史学専修の助手。助手在任中の一九七四～七六年にシェル石油奨学金を得て西ドイツのカールスルーエ工科大学に留学。
- 一九七七年 早稲田大学第一文学部専任講師。
- 一九八〇年 同助教授。
- 一九八五年 同教授。一九八九年から文学研究科史学（西洋史）専攻の研究指導も担当。
- 二〇〇七年 文化構想学部の発足にともない、社会構築論系に所属。

主要著作目録

研究書

『ビスマルク時代のドイツ自由主義』彩流社、二〇一四年。

訳書

ルードルフ・シュターデルマン著『一八四八年ドイツ革命史』創文社、一九七八年。
ロタール・ガル著『ビスマルク——白色革命家』創文社、一九八八年。

研究論文

- 「トライチュケと宗教」（『早稲田大学大学院文学研究科紀要』第一八輯、一九七三年）。
- 「グスタフ・シュトレーゼマンの防禦の外交について」（『西洋史学』第九二号、一九七四年）。
- 「エドゥアルト・ラスカーと妥協の政治」（『史觀』第九九冊、一九七八年）。
- 「ドイツ自由主義と『レアルポリティック』」（『歴史と地理』第二一八四号、山川出版社、一九七九年）。
- 「一八七〇年代半ばのドイツにおける反ユダヤ論について——コンスタンティーン・フランツとオットー・グラガウ」（『ユダヤ・イスラエル研究』第八・九号、一九八〇年）。
- 「一八七〇年代の国民自由党について——ドイツ帝国議会議員団と点呼採決」（『社会科学討究』第二七卷第一号、一九八一年）。
- 「一八七九—八〇年の『ベルリン・反ユダヤ論争』について」（『ユダヤ世界と非ユダヤ世界——挑戦と対応』早稲田大学社会科学研究所研究シリーズ一三、一九八一年）。
- 「トライチュケと『政治史』」（『早稲田大学大学院文学研究科紀要』第二九輯、一八八四年）。

「一八七八年宰相代理法と国民自由党——ドイツ帝国における中央行政機構問題と国民自由党」（『社会科学討究』第二九卷第三号、一九八四年）。

「プロイセン選挙権改革と国民自由党」（『社会科学討究』第三一卷第三号、一九八六年）。

「エドゥアルト・ラスカーの法治国家思想について」（『早稲田大学大学院文学研究科紀要』第三三輯、一九八七年）。

「当選に異議あり——ビスマルク時代のドイツ帝国議会における選挙審査」（『村岡哲先生喜寿記念・ヨーロッパ史論集』太陽出版、一九八九年）。

「ナツィオナール・ツァイトウングと一八八〇年代のドイツ自由主義」（『早稲田大学大学院文学研究科紀要』第三七輯哲学・史学編、一九九二年）。

「文化闘争とドイツ自由主義」（『早稲田大学大学院文学研究科紀要』第四〇輯哲学・史学編、一九九五年）。

「ドイツ自由主義と手工業者問題」（『ヨーロッパの市民と自由——その歴史的諸相の解説』早稲田大学アジア太平洋研究センター・研究シリーズ四二、一九九九年）。

「『ドイツのソクラテス』そして『ベルリンのユダヤ人』——モーゼス・メンデルスゾーンと寛容について」（『早稲田大学大学院文学研究科紀要』第四八輯第四分冊、二〇〇三年）。

「テオドール・フリッヒュの『ユダヤ人問題ハンドブック』について」（『ユダヤ・イスラエル研究』第二〇号、二〇〇四年）。

「一九世紀ドイツにおける歴史学と市民階層——シュロッサー、ゲルヴィーナス、そしてトライチュケ」（『早稲田大学大学院文学研究科紀要』第五二輯第四分冊、一〇〇六年）。

「ドイツ自由主義と一八八五—八八年の対ボーランド人政策」（『早稲田大学大学院文学研究科紀要』第五三輯第四分冊、二〇〇八年）。

「ドイツ自由主義と一八八四—八五年の植民地政策」（『早稲田大学大学院文学研究科紀要』第五五輯第四分冊、二〇一〇年）。

「ドイツ自由主義と一八八一—八四年の社会保険政策」（『早稲田大学大学院文学研究科紀要』第五八輯第四分冊、二〇一三年）。

研究ノート

「トライチュケ論の変遷について」（『史評』第八号、一九七一年）。

「ウニタリズムスからライヒへ——トライチュケとドイツ国家」（『史学雑誌』第八三編第四号、一九七四年）。

その他

（著書）『ビスマルク——ドイツ帝国の建国者』（世界史リブレット・人、山川出版社、二〇一三年）。

（共著）『明解世界史』（帝国書院、一九八九年）。

（共著）『図説世界史B』（帝国書院、一九九三年）。

（共著）『新編世界史B』（帝国書院、一九九八年）。

（共著）『新編世界史B・新訂版』（帝国書院、二〇〇一年）。

（共著）『地歴高等地図——現代世界とその歴史的背景』（帝国書院、二〇〇七年）。

（共著）『地歴高等地図——現代世界とその歴史的背景・新訂版』（帝国書院、二〇一三年）。

（共訳）ジエフリー・パークー監修『帝国書院＝タイムズ・同時代史的図解世界史』（帝国書院、一九八八年）。

（論文）「シンポジウム『ナショナリズム再考』へのコメント」（『西洋史論叢』第三四号、二〇一二年）。